

2021年度 北海道大学大学院

文学学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（言語科学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	言語科学研究室の試験問題は、言語学、日本語学、英語学、ドイツ語学・ゲルマン語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学・スラヴ語学、の6分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。

2021年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
(専門試験) 言語科学 全10枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 10 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の 6 つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

- 言語学
- 日本語学
- 英語学
- ドイツ語学・ゲルマン語学
- フランス語学・ロマンス語学
- ロシア語学・スラヴ語学

[言語学]

言語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ[言語学]

以下の英文を読み、設問(i)～(iv)に日本語で解答して下さい。

問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Michel LAUNAY (2004) The features of omnipredicativity in Classical Nahuatl. *Sprachtypologie und Universalienforschung* 57/I: 1-2.

(URL <https://www.researchgate.net/publication/270386935>)

注：例文(1)、(2)のDETはDeterminerの略号。

(i) 下線部 (b)について言語学的な観点から説明しなさい。

(ii) 下線部 (d)の概念について言語学的な観点から説明しなさい。

(iii) この文章で述べられている内容に基づくとすれば、下線部 (c)の理由としてどのようなものが考えられるか、わかりやすく説明しなさい。

(iv) 下線部 (a)は「あらゆるものが述語として機能するという性質」という意味を表すものであるが、この文章の内容に従うとすれば、具体的にどのような現象を指していると考えられるか、例文(1)、(2)に基づいて説明しなさい。

設問Ⅱ[言語学]

以下の用語から5つを選び、具体的な例をあげて説明しなさい。

- a. 逆意関係

- b. 否定の焦点
- c. 屈折語 (inflecting language)
- d. 内容語と機能語 (content word and function word)
- e. 絶対格 (absolutive)
- f. 前舌母音と後舌母音 (front vowel and back vowel)
- g. 口蓋帆 (velum, velar sail)
- h. 借用語 (loan word)
- i. 類推 (analogy)

[日本語学]

日本語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ [日本語学]

問1 日本語における「主語」と「主題」はどのようなものか。具体例を挙げながら詳しく論じなさい。

問2 日本語の自動詞と他動詞については、おおむね(1)と(2)のように自動詞文と他動詞文のペアが成立することが多いが、(3)と(4), (5)と(6)のように自動詞文が非文となることもあります、(7)と(8)のように意味の差が際立つこともある。これらの現象について説明しなさい。なお、各例文に言及する場合はすべて引用する必要はなく、例文番号で示せばよい。

- | | | | |
|-------|----------|-------|--------|
| (1) | 骨が折れる | (5) * | 腕が負傷する |
| (2) | 骨を折る | (6) | 腕を負傷する |
| (3) * | おなかがこわれる | (7) | 歯が抜ける |
| (4) | おなかをこわす | (8) | 歯を抜く |

設問Ⅱ [日本語学]

問3 以下の用語・トピックのなかから4つ選んで説明しなさい。例を挙げるときは日本語の例を含むようにしなさい。

- a. 逆成
- b. 混種語
- c. 言語過程説
- d. ピーナルト(penult)
- e. 母音中和
- f. 証拠性判断
- g. 丁重語
- h. フェイスバランス
- i. 袋小路文(garden-path sentence)
- j. 隣接ペア(adjacency pair)

[英語学]

設問 I

1. 次の用語を英語の具体例を挙げながら日本語または英語で簡潔に説明しなさい。
 - (1) discourse marker
 - (2) allomorph
 - (3) empty category
 - (4) subjectification
 - (5) cognate object
2. メタファー研究が認知言語学研究において重要な役割を果たしてきたのはなぜかを具体例を挙げながら400字程度の日本語で説明しなさい。
3. 修士課程入学後の研究計画を400語程度の英語で書きなさい。

[英語学]

設問II 次の英文を読み、下の間に答えなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：Stefan Th. Gries (2012) “Frequencies, probabilities, and association measures in usage-/exemplar-based linguistics,” *Studies in Language* 11, 477–8.)

問1 下線(1)を日本語に訳しなさい。

問2 下線(2)のthe twoが何を指しているのかを明らかにした上、それらが“highly compatible”と言えるのはなぜかを200字以内の日本語で説明しなさい。

[ドイツ語学・ゲルマン語学]

ドイツ語学・ゲルマン語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問1~5からどれかひとつを選択して解答しなさい。

問1 次のドイツ語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : Hans Ulrich Schmid. *Einführung in die deutsche Sprachgeschichte*.

Metzler. Stuttgart/Weimar. 2009: 203.

問2 次のオランダ語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : *Groot Nieuws Bijbel*. Nederlands Bijbelgenootschap. Haarlem/Katholieke

Bijbelstichting. 's-Hertogenbosch. 1999: 60.

問3 次のスウェーデン語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibeln*. Svenska Bibelsällskapet. Stockholm. 1982: 109f.

問4 次のデンマーク語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibelen*. Det Danske Bibelselskab. København. 1998: 1103.

問5 次のノルウェー語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibelen*. Bibelsellskapets Forlag. Oslo. 1987: 71f.

設問 II (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問1と問2に日本語で解答しなさい。

問1 「設問 I」の問1~5の文章からどれかひとつを選んで、冒頭の文を国際音声字母（IPA）を用いて表記しなさい。必要に応じて、適宜、説明を加えてもかまいません。

問2 ドイツ語のウムラウトの機能について説明しなさい。

[フランス語学・ロマンス語学]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問I」と「設問II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問I（フランス語学・ロマンス語学）

以下の専門分野に関する問題1～3より1題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Christian Touratier, 2005, *Analyse et théorie syntaxiques*,
Publications de l'université de Provence, Aix-en-Provence, p.61.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Juan Carlos Moreno Cabrera, 1994, *Fundamentos de Sintaxis General*,
Editorial Síntesis, Madrid, p.33.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Massimo Prada, 2007, *Annotazioni di sintassi generativa*,
Edizioni Universitarie di Lettere Economia Diritto, Milano, p.151.

設問II（フランス語学・ロマンス語学）

フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかの言語について、動詞における法体系の特徴を、対象とする言語で作文して説明しなさい。なお、説明にあたっては、具体的な例を提示すること。

[ロシア語学・スラブ語学]

ロシア語学・スラブ語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従つて、両方の設問に解答してください。

設問 I (ロシア語学・スラブ語学)

次の問 1 または 2 からひとつを選択して解答しなさい。

問 1 次のロシア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : Щерба, Л. В. Избранные работы по русскому языку, М.: Государственное учебно-педагогическое издательство министерства просвещения РСФСР, 1957. С. 73-74

問 2 次のブルガリア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 : Бояджиев, Т. Книковен език и диалекти (избрани трудове), София: Университетско издателство „Св. Климент Охридски“, 2012. С.484

設問 II (ロシア語学・スラブ語学)

次の問 1 または 2 からひとつを選択して、日本語で解答しなさい。

問 1 ロシア語における関係代名詞について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。

問 2 ブルガリア語における動詞の伝聞法について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。